

好ましい服装



★折り返しのある襟付き袖付きのシャツまたは、タートルネックを着用願います。（ただし、女性はノースリーブおよび襟部分が4cm以上のハイネックも可）

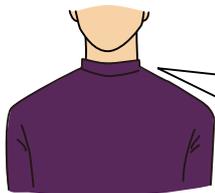
★半ズボンは、膝上までのものを着用して下さい。

★スカート・キュロットは膝上10cm以内のものを着用して下さい。

★シャツの裾は中に入れて下さい。

★半ズボン着用時はハイソックス又は、くるぶしが隠れるショートソックスを着用して下さい。

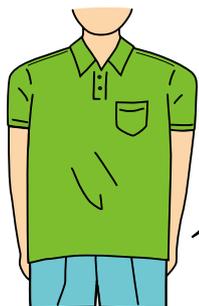
好ましくない服装



襟の無いシャツ

（モックネック・Tシャツ・トレーナー等）
女性はタンクトップ・キャミソール等
★ただし、女性は襟部分が4cm以上のハイネックも可

色 → 派手な色・蛍光色等
柄 → 過剰なロゴや迷彩色のような派手な柄



シャツの裾だし

（★ただし、女性のオーバーブラウス仕立てのシャツに限り着用可）



アンダーウェアの重ね着

（半袖ポロシャツの下にアンダーウェアの着用）

くるぶしが見える
短いソックス



ジャージ・ジーンズ カーゴパンツ等

（ポケットが膨らんだタイプ）



■本表は、主にプレー中の服装についての適否を示したものであり、詳しくは別に定めるドレスコードを参照下さい。

服装についてのお願い

服装は倶楽部の伝統・文化と一体のものであり、来場時・プレー時・倶楽部ハウス内それぞれに、当倶楽部の雰囲気に対応しいものが求められます。従って、当倶楽部の品位と伝統を守った、色・柄・デザイン等であるとともに、着方・履き方・身に着け方にもご配慮ください。

下記のとおりドレスコードを定めておりますので、ゲストの皆様方にもご理解・徹底いただけるよう、事前に会員の方々から十分ご説明ください。ご承知されずに来場されますと、着替えをお願いするなど、大事なゲストの方が大変不愉快な思いをされかねませんので、一日楽しくプレーしていただくためにも徹底を宜しくお願いいたします。

ドレスコード

【来場時・プレー終了後倶楽部ハウス内】

<上着・シャツ・ズボン>

- ◎ご来場の際は上着（ブレザー・ジャケット）を着用願います。ブルゾン・ジャンパー類でのご来場はお断りいたします。
- ◎ビジネスカジュアルに準ずる服装とし、男性は折り返しのある襟付きシャツまたは、タートルネックを着用願います。シャツの裾は外に出さないでください。
- ◎半ズボンでのご来場はお断りいたします。

<履物>

- ◎スニーカー（白または華美な色の靴底）・サンダル・ミュール及びゴルフシューズでの来場はお断りいたします。

【プレー時】

<ズボン・スカート>

- ◎プレー中での半ズボン着用時は、膝下までのハイソックス、またはくるぶしが隠れるショートソックスの着用をお願いいたします。半ズボンとスポーツインナーの重ね着はお断りいたします。尚、半ズボン丈は膝上までとし、長過ぎたり、短か過ぎるものはお断りいたします。
- ◎女性のミニスカート・ホットパンツ・スパッツ・レギンス等は着用をお断りいたします。なお、ゴルフスカート・キュロットは膝上10cm以内のものを着用願います。
- ◎カーゴパンツ（ポケットの膨らんだタイプ）・ジーンズ等の着用、また、極彩色・迷彩柄・飾りが目立ちすぎるデザインのものも着用をお断りいたします。

<シャツ・その他>

- ◎折り返しのある襟付き袖付きのシャツまたは、タートルネックを着用願います。（ただし、女性はノースリーブおよび襟部分が4cm以上のハイネックも可）
- ◎モックネック・Tシャツ・トレーナー・スタンドカラー並びに女性のタンクトップ・キャミソール等の着用はお断りいたします。また、シャツの襟を立ててラウンドする場合も、倶楽部ハウス内では襟を戻すようお願いいたします。
- ◎半袖シャツの下に長袖アンダーウェア等（ハイテク素材含む）が見えるような重ね着はお断りいたします。必要な場合は長袖シャツを着用願います。また、アームカバーの着用はプレー中に限り許可いたしますが、倶楽部ハウス内では着用をお断りいたします。
- ◎シャツの裾は外に出さないで下さい。ただし、女性のオーバーブラウス仕立てのシャツに限り着用可といたしますが、腹部が見える着丈の短いものは着用をお断りいたします。
- ◎危険防止のため、コース内では帽子の着用をお願いいたします。また、倶楽部ハウス内では脱帽してください。

<服装に関するマナー>

- ◎食堂内では、帽子、防寒防暑・風雨よけの衣服（レインウェア、ジャンパー、ウインドブレーカー、ダウン・キルティング素材のベスト）はお脱ぎ下さい。
- ◎暑い夏は汗で食堂の座席を濡らしてしまい、不快感を与える場合があります。着席前にシャツやスラックスを着替えることも他の方への嬉しい気遣いです。
- ◎タオルは、首や肩にかけたり・腰にぶら下げたりしないで下さい。

令和6年12月

一般社団法人 霞ヶ関カンツリー倶楽部 エチケット・フェローシップ委員会